

平成15年 4月 28日

各 位

会 社 名 みずほ信託銀行株式会社
代 表 者 名 取締役社長 衛藤 博啓
コ ー ド 番 号 8404 (東証・大証第一部)

当社の親会社 株式会社みずほフィナンシャルグループ
代 表 者 名 取締役社長 前田 晃伸
コ ー ド 番 号 8411 (東証・大証第一部)

平成15年 3月期決算の業績予想及び連結業績予想の修正並びに
平成15年 3月期末の有価証券の減損処理について

1. 業績予想の修正

平成15年 3月期決算の業績予想について、以下の通り修正いたします。

① 平成15年 3月期決算の業績予想の修正

単位：億円

	連 結			単 体		
	経 常 収 益	経 常 利 益	当 期 純利益	経 常 収 益	経 常 利 益	当 期 純利益
前回発表予想 (A) ※	2,000	△1,050	△1,200	1,500	△1,050	△1,200
今回修正予想 (B)	2,150	△600	△1,050	1,600	△600	△1,050
増 減 額 (B-A)	150	450	150	100	450	150
増 減 率	+7.5%	+42.9%	+12.5%	+6.7%	+42.9%	+12.5%

※ 平成15年1月21日発表したもの

② 修正の理由

○経常利益

当社単体の経常利益について、株式の減損処理の一部を特別損失に計上したことによる、経常費用の減少を主因として、前回発表予想を上方修正するものです。

当社連結の経常利益についても、上記の単体予想の修正に沿った変更を行っております。

2. 有価証券の減損処理

当社では、売買目的以外の有価証券については時価法、原価法、または償却原価法を採用しておりますが、平成15年 3月期末における「その他有価証券」の減損処理額が以下の通りの見込みとなりましたのでお知らせいたします。

<平成15年 3月期末における「その他有価証券」の減損処理額 概数> (単位：億円)

	金 額	比 率	
減損処理額 単体) (A)	620		
純資産額 平成14年3月期) (B)	2,676	(A) / (B)	23.2%
経常利益 ※) (C)	87	(A) / (C)	712.6%
当期利益 ※) (D)	57	(A) / (D)	1,087.7%

※ 最近5事業年度の平均、赤字は0として計算。

以 上

【参考資料】 以下の参考計数は、すべて平成15年4月28日時点の概数・速報値です。
平成15年3月期決算の最終確定値は各種の要因により変動する可能性があります。

1. 平成15年3月期業績予想<単体>の概要

	単位: 億円)		
	前回発表予想 A)	今回修正予想 B)	増減額 B) - A)
修正業務純益 注1)	650	790	140
与信関係費用 ㍿) ㍿)	470	510	40
株式等損益 ㍿) (うち、株式等償却)	△ 1,150	△ 760 (△ 250)	390
経常利益	△ 1,050	△ 600	450
特別損益 (うち、与信関係特別利益) ㍿) 注2) (うち、株式等償却) ㍿)	0	△ 280 (110) (△ 370)	△ 280
税引前当期利益	△ 1,050	△ 880	170
法人税等調整額 ㍿)	150	170	20
当期純利益	△ 1,200	△ 1,050	150
株式等損益 ㍿) + ㍿)	△ 1,150	△ 1,130	20
与信関係費用合計 ㍿) - ㍿)	470	400	△ 70

注1) 信託勘定償却前・一般貸倒引当金繰入前の業務純益。

注2) 貸倒引当金がネット取崩しとなったことから、貸倒引当金取崩額を110億円程度、特別利益に計上する見込みです。

○ 修正業務純益の予想値について

上記は、当社平成15年3月期の単体損益計算書に実際に反映されるベースでの業績予想を表示しておりますが、合併前の旧みずほ信託銀行の平成14年4月1日～平成15年3月11日までの業績を反映した修正業務純益は、下記の通りとなります。なお、前回発表予想では、合併期日が平成15年3月12日であったことから、合併時消滅会社である旧みずほ信託銀行の合併日以降の修正業務純益見込みが、当社の平成15年3月期修正業務純益に与える影響は軽微との見通しから、上記の予想値を公表いたしました。

・旧みずほアセット信託銀行	平成15年3月期 C) 注3)
修正業務純益	630

注3) 単独で存続していたと仮定した場合の平成15年3月期の予想値。(今回修正予想の前提値)

・旧みずほ信託銀行	平成15年3月期		
	D) = E) + F)	合併日前分 E) 注4)	合併日以降分 F) 注5)
修正業務純益	130	△ 30	160

注4) 平成14年4月1日～平成15年3月11日の実績値。

注5) 単独で存続していたと仮定した場合の平成15年3月12日～同年3月31日までの予想値。
(今回修正予想の前提値)

<ご参考>

・みずほ信託銀行	単純合算 C) + D)	今回修正予想 C) + F)
修正業務純益	760	790

2. 株式残高の大幅削減・株式評価損の一掃

保有株式の売却を推進し、通期で約2,100億円（取得原価ベース）を売却いたしました。また、下落率30%以上の株式については、債務者区分等に拘わらず全銘柄を減損処理いたしました。

この結果、平成15年3月末の時価のある株式残高（時価ベース）は2,420億円程度となり、連結Tier1（約2,600億円）の範囲内となる見込みです。また時価のある株式の評価損は30億円程度で、債券等の評価益約50億円と合わせ、「その他有価証券」全体では20億円程度の評価益となりました。

○ 「その他有価証券」の評価差額（減損処理後）＜単体＞

単位：億円			
	平成14年3月末	平成14年9月末	平成15年3月末 <速報値>
その他有価証券	△401	△679	20
うち、株式	△319	△721	△30

注 「その他有価証券」のうち時価のある株式については、期末前1ヶ月の市場価格の平均に基づいております。

3. 不良債権処理への更なる対応強化

平成16年度での不良債権問題の終結を目指し、不良債権の前倒し処理を行いました。具体的には、破綻懸念先以下の債権のオフバランス化を積極的に推進いたしました。この結果、通期で約1,900億円のオフバランス化を実施し、破綻懸念先以下の債権は平成14年3月末比約1,700億円減少いたしました。この結果、金融再生法開示債権の残高合計は3,100億円（銀行勘定・信託勘定合計）、対総与信比率は7%程度となり、平成14年3月末比3%強改善しております。

また、要管理先の大口債務者（毎信額100億円以上）については、一般貸倒引当金の算定においてDCF（ディスカウント・キャッシュ・フロー）方式を採用いたしました。なお、要管理先及び要管理先以外の要注先の一一般貸倒引当金については、その貸倒実績率の算定期間は従来通り「3年基準」を採用しております。

この結果、平成15年3月末の引当率は、要管理先で37%程度（対非保全額）、要管理先以外の要注先で5%程度（対債権額）となりました。

4. 繰延税金資産のより保守的な計上

繰延税金資産の計上については、算定時の課税所得の見積り方法において、より保守的な対応を行ったことにより、170億円程度の繰延税金資産の取崩しを行いました。

5. 連結自己資本比率について

	平成14年3月末	平成14年9月末	平成15年3月末 <見込値>
自己資本比率	10.96%	10.10%	10%台後半
Tier1比率	5.48%	5.05%	5%台半ば

注1 平成14年9月末以前は旧みずほアセット信託銀行の数値を記載しております。

注2 平成14年9月末以前は国内基準、平成15年3月末は国際統一基準にて算出しております。

6. みずほ信託銀行発足時における合併受入処理等の概要

(1) 旧みずほ信託銀行（合併時消滅会社）の資本勘定 概算）

	平成14年3月末 A) 注1)		単位: 億円)
資本金	1,150	$\triangle 905 \cdots B)$ 合併日前決算 注2) $\triangle 310)$ 合併処理等 $\triangle 595)$	受入額 A) + B)
資本剰余金	550		—
利益剰余金	$\triangle 225$		570
資本の部合計	1,474		0
			570

注1) 残高は「銀行法施行規則」改訂後の新区分に組み替えて表示しております。

注2) 平成14年4月1日～平成15年3月11日までの決算。

(2) 合併処理等の概要 概数)

	単位: 億円)
合併差益による損失処理（営業権等）	$\triangle 325$
資産管理サービス信託銀行管理営業分割	$\triangle 270$
合計	$\triangle 595$

旧みずほ信託銀行の残存営業権274億円については、合併差益により、前倒しで一括償却いたしました。

(3) みずほ信託銀行の資本勘定

	平成14年3月末 注3)	受入額	単位: 億円)
資本金	2,472	—	平成15年3月末
資本剰余金	601	570	2,472
利益剰余金	—	0	1,172
株式等評価差額金	$\triangle 397$	—	$\triangle 1,049$
資本の部合計	2,676	570	12
			2,607

注3) 旧みずほアセット信託銀行（合併後存続会社）の平成14年3月期末残高（損失処理後）。

残高は「銀行法施行規則」改訂後の新区分に組み替えて表示しております。

以 上